

令和8年3月9日(月)14:00～16:00@オンライン

他大学と連携した高度ICT活用教育の推進 — 2025年度の九州大学の取組み —

岡田 義広

データ駆動イノベーション推進本部(DX推進本部)・
次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOE部門)・部門長

内容:

14:00-14:20 DX推進本部・NOE部門の近況報告

岡田義広・DX推進本部・NOE部門教授

14:20-14:30 九州大学MOOCの取組み

岡田義広・DX推進本部・NOE部門教授

14:30-14:50 電子教材開発者向けポータルご紹介

岡田義広・DX推進本部・NOE部門教授

**14:50-15:50 XR等ICT活用およびメタバース活用事例
のご紹介**

・放射線診療に関係した演習における活用事例

(藤淵俊王・医学研究院教授、荒川弘之・医学研究院准教授)

内容:

- ・西洋史学における活用事例

(今井宏昌・人文科学研究院・准教授)

- ・九大工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラムにおける取り組み

(奥山哲也・総合理工学研究院・教授、光原昌寿・総合理工学研究院・教授)

- ・立命館アジア太平洋大学(APU)との人材育成連携における活用事例

(岡田義広・DX推進本部NOE部門教授)

15:50-16:00 全体まとめ

(岡田義広・DX推進本部NOE部門教授)

令和8年3月9日(月)14:00～14:20@オンライン

DX推進本部・NOE部門の近況報告

岡田 義広

データ駆動イノベーション推進本部(DX推進本部)・
次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOE部門)・部門長



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

DX推進本部・NOE部門の近況報告

1. データ駆動イノベーション推進本部(DX推進本部)
2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOE部門)のこれまでの取組み
3. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOE部門)の2025年度の取組み

DX推進本部・NOE部門の近況報告



1. データ駆動イノベーション推進本部(DX推進本部)
2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOED部門)のこれまでの取組み

(2022年度)

- －「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」－
- 九州大学「教育DX」推進事業 ～先端ICT活用による学びの質の向上～
- － 講演会等の実施

(2023年度)

- － 講演会等の実施
- － 教材利用者向けポータルの開発
- － 教材開発者向けポータルの開発
- － ICT活用教育に関するアンケート調査

DX推進本部・NOE部門の近況報告



1. データ駆動イノベーション推進本部(DX推進本部)

2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOE部門)のこれまでの取組み

(2022年度)

- 「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」—
- 九州大学「教育DX」推進事業 ～先端ICT活用による学びの質の向上～
- 講演会等の実施

(2023年度)

- 講演会等の実施
- 教材利用者向けポータルの開発
- 教材開発者向けポータルの開発
- ICT活用教育に関するアンケート調査

DX推進本部・NOE部門の近況報告

1. データ駆動イノベーション推進本部(DX推進本部)



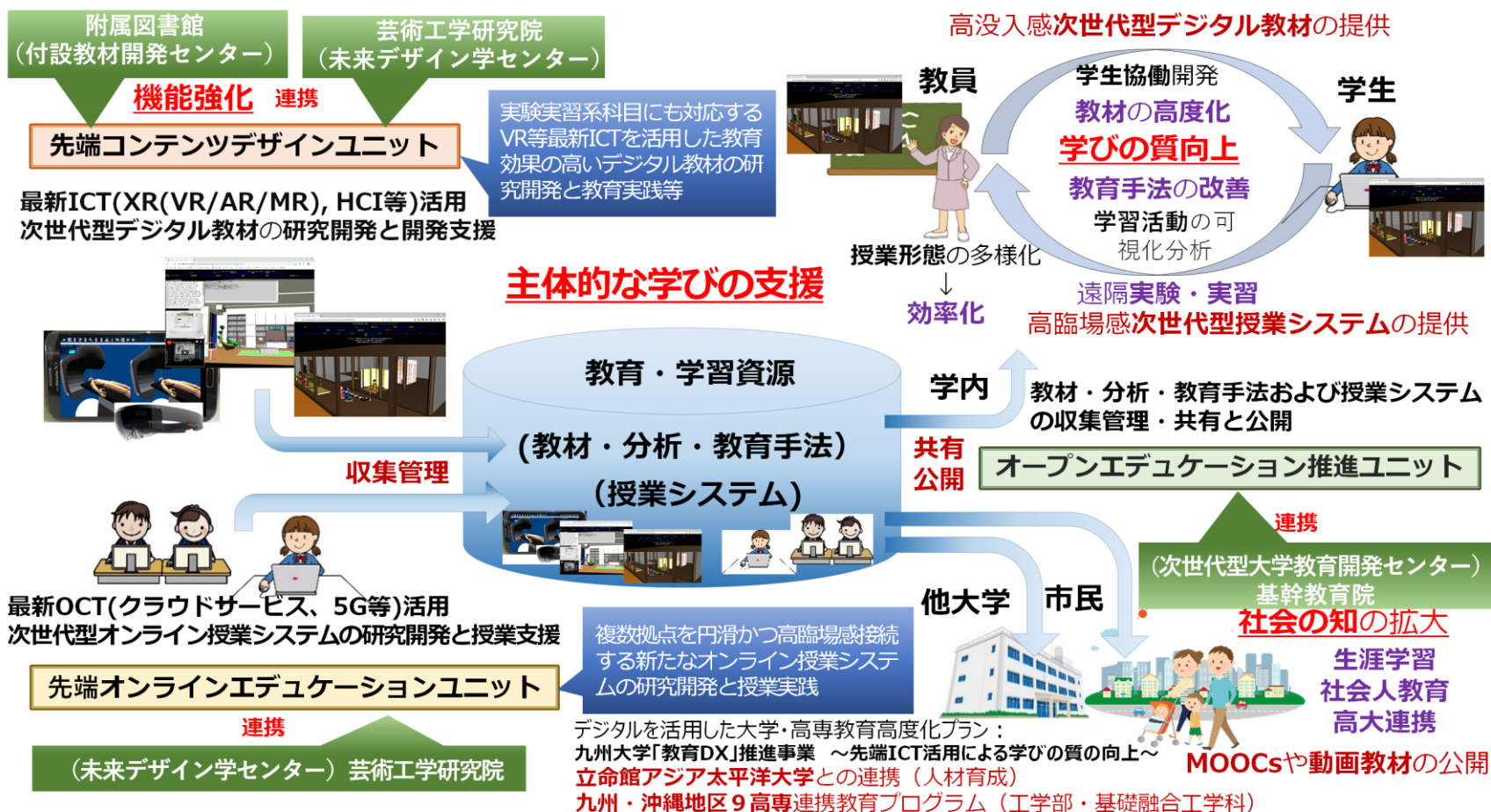
The screenshot shows the website for the Data-Driven Innovation Initiative at Kyushu University. The header includes the university logo, the acronym 'DDIn²', and the full name of the department. Navigation links for 'アクセス', '日本語', and '英語' are present. A main banner features a hand holding a glowing globe with the text 'Data-Driven Innovation Initiative'. Below the banner is a 'NEWS' section with a '一覧を見る >' link. Three news items are displayed as cards:

- 2024.03.12 NEW**: データ駆動型農業研究セミナー (Data-Driven Agricultural Research Seminar). Date: 3月26日(木) 10:00~17:05. Location: Kyushu University Center for Innovation (2nd floor). Participation: Free. URL: <https://www.kyushu-u.jp/IRIS/IRIS/IRIS/DIGA>.
- 2024.03.07 NEW**: 他大学と連携した高度ICT活用教育の推進 (Promotion of Advanced ICT Utilization Education in Collaboration with Other Universities). Date: 2024年3月19日(水) 14:00~16:00. Platform: Zoom. URL: <https://forms.gle/1h3p22wKkVus4t47E>.
- 2024.02.26**: 次世代型オープンエデュケーション (Next-Generation Open Education). Includes a photo of a panel discussion.
- 2024.02.15**: ニュ (News). Includes a photo of two men in suits.

DX推進本部・NOE部門の近況報告

2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOE部門)

最新のICT(特にVirtual RealityやHuman Computer Interaction)やOCT(5G等オンラインコミュニケーション技術)を活用して、分野の特性に応じた高没入感次世代型デジタル教材と高臨場感授業システムの開発を進め、**学生の主体的な学びを支援することにより学びの質向上に貢献する**。また、これらの優れた教材・分析・教育手法および授業システムの共有・公開をすすめ、**社会の知の拡大に貢献する**。



DX推進本部・NOE部門の近況報告



1. データ駆動イノベーション推進本部 (DX推進本部)
2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門 (NOE部門) のこれまでの取り組み

(2022年度)

- － 「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」 －
- 九州大学「教育DX」推進事業 ～先端ICT活用による学びの質の向上～
- － 講演会等の実施

(2023年度)

- － 講演会等の実施
- － 教材利用者向けポータルの開発
- － 教材開発者向けポータルの開発
- － ICT活用教育に関するアンケート調査

DX推進本部・NOE部門の近況報告



1. データ駆動イノベーション推進本部(DX推進本部)

2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOED部門)のこれまでの取組み

(2022年度)

－「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」－

九州大学「教育DX」推進事業 ～先端ICT活用による学びの質の向上～

－ 講演会等の実施

(2023年度)

－ 講演会等の実施

－ 教材利用者向けポータルの開発

－ 教材開発者向けポータルの開発

－ ICT活用教育に関するアンケート調査

モデル①

医学部・医学系学府/
歯学部・歯学府

馬出キャンパス

解剖・放射線治療・虫歯治療等の実験・実習・演習の
遠隔化のためのデジタル教材・教育手法の開発・実施高解像度画像
遠隔授業システム教材開発の実績に
基づく性能・利便性向上

放射線治療演習システム

歯科治療演習システム

モデル③

工学部・工学府

伊都キャンパス

実験装置の遠隔制御化による実験・実習科目の遠隔
学習・遠隔授業および教育手法の開発・実施

モデル②

文学部・人文科学府

伊都キャンパス

考古学・歴史学等の遠隔授業・遠隔学習のための
デジタル教材・教育手法の開発・実施

教材開発の実績に基づく性能・利便性向上

厳島神社の360度VR動画
(ステレオ視)平安時代の宮中儀礼:
除目のVR教材

360度VR動画・3次元CG生成システム(1)



設計物の3次元CGによる評価



代表的建築物 (サグラダ・ファミリア) の360度VR動画

モデル④

芸術工学部・芸術工学府

大橋キャンパス

建築学・都市工学等の遠隔授業・遠隔学習のための
デジタル教材・教育手法の開発・実施

設計物の3次元CGによる評価



代表的建築物 (サグラダ・ファミリア) の360度VR動画

モデル⑤ 共創学部

伊都キャンパス

VRネットワーキングを用いた留学生や他大学の学生を含む課題解決型教育プログラムの開発・実施

VRネットワーキングシステム

他大学 (APU)

他大学

学内 (KU)

VR遠隔会議サービス(hubs)の利用

360度VRカメラ動画のネットワーク分散共有

モデル⑥ 工学部

筑紫キャンパス

PBL形式の実験・演習科目用デジタル教材・教育手法を活用した、高等専門学校との連携による教育プログラムの開発・実施

九州大学

九州・沖縄全9高専

遠隔授業

遠隔学習

VRゴーグル

VRゴーグル

360度VRカメラによる360度VR動画生成

3Dスキャナーによる3次元CGモデル生成

実験装置の360度VR動画・3次元CG

360度VR動画・3次元CG生成システム(2)

モデル⑦ 芸術工学部・芸術工学府 大橋キャンパス

学生との協働によるデジタル教材の開発とその活用、それらを通じたデジタル教材の開発・活用・改良を担う人材育成プログラムの開発・実施

伊都キャンパス

教材共有

人的ネットワーク

開発人材育成

遠隔デジタルコンテンツ制作システム

馬出キャンパス

ネットワーク

高解像度(8K, 4K)動画・3次元CG生成の遠隔授業

大橋キャンパス

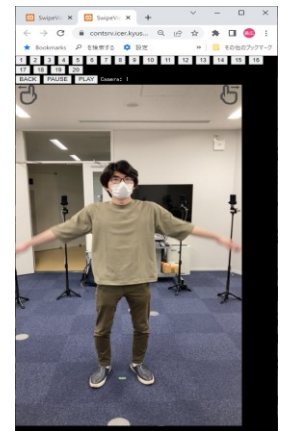
筑紫キャンパス

Web教材 => XR型(VR/AR/MR/SR)電子教材

—開発用機材の調達(令和3年度、2021年度)—  九州大学

NOE部門での対応: モデル①, ②, ⑤, ⑥, ⑦

多視点動画



VRゴーグル



対象物撮影用
3Dスキャナー



周囲撮影用
3Dスキャナー



360度VRカメラ



触覚覚デバイス



手指動作入力
デバイス



蛍光顕微鏡システム



x1 x1 x1 x1 x6 x7

解説) NOE: Next generation Open Education Promotion

VR : Virtual Reality (仮想現実), AR : Augmented Reality (拡張現実), MR : Mixed Reality (複合現実), SR : Substitutional Reality (代替現実), これらを総称して, XR(Extended Reality)と呼ぶことがある。

XR型電子教材の開発(2022年度～)

教材開発センター(2024.3末廃止)開発の対話型電子教材のXR対応  九州大学

医歯学系教材



骨学3D Web教材

全ての骨の名称・形状と部位の名称を理解

https://contsrv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/Maidashi/PR2022/Bones/loader_objmtl.html?VR=1

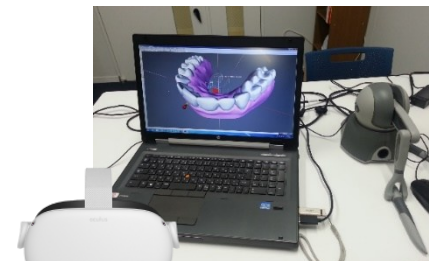
放射線治療セットアップ演習教材



放射線治療装置の寝台操作と患者の姿勢合わせを二人組で行う:患者に触れる回数を減らし短い時間で行う訓練

<https://contsrv.icer.kyushu-u.ac.jp:1979/>

歯科治療トレーニングシステム



虫歯治療(歯を削る)の練習: 触力覚デバイス(Phantom)を歯科ドリルとして使用

<https://contsrv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/mv/DentalTreatmentDemo20230825.mp4>

人社系教材



日本史学3D Web教材

古文書(平安時代の宮中儀礼(官奏、除目))の読解
宮中諸官の振る舞いを3次元CGアニメーションで表現
⇒「古文書の内容をより深く理解できた」という学生の感想

- #官奏: 諸司・諸国からの上申文書を大臣が天皇に奏上する
- #除目: 諸官を任命すること、またその儀式自体である宮中の年中行事

https://contsrv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/Jimoku_E/

実験実習系教材

実験装置の操作説明や実験実習模様の動画を360度VRカメラで撮影し制作⇒高臨場感教材



360度VR動画制作講習会

DX推進本部・NOE部門の近況報告



1. データ駆動イノベーション推進本部(DX推進本部)

2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOED部門)のこれまでの取組み

(2022年度)

— 「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」 —

九州大学「教育DX」推進事業 ～先端ICT活用による学びの質の向上～

— 講演会等の実施

(2023年度)

— 講演会等の実施

— 教材利用者向けポータルの開発

— 教材開発者向けポータルの開発

— ICT活用教育に関するアンケート調査

DX推進本部・NOE部門の近況報告



2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOE部門)のこれまでの取組み (2022年度)

- －「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」－
- 九州大学「教育DX」推進事業 ～先端ICT活用による学びの質の向上～
- － 講演会等の実施

2022年12月23日 電子教材開発者向け講習会

2023年3月31日 2022年度・学内外向け講演会

教材開発センター主催：電子教材著作権講習会

DX推進本部・NOE部門の近況報告



1. データ駆動イノベーション推進本部(DX推進本部)

2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOED部門)のこれまでの取組み

(2022年度)

- 「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」—
- 九州大学「教育DX」推進事業 ～先端ICT活用による学びの質の向上～
- 講演会等の実施

(2023年度)

- 講演会等の実施
- 教材利用者向けポータルの開発
- 教材開発者向けポータルの開発
- ICT活用教育に関するアンケート調査

DX推進本部・NOE部門の近況報告



2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOED部門)のこれまでの取組み

(2023年度)

ー 講演会等の実施

2023年9月4日未来社会デザイン統括本部 & データ駆動イノベーション推進本部 合同シンポジウム2023

2023年12月22日 XR系電子教材開発者向け講習会

2024年3月19日 2023年度学内外向け講演会

教材開発センター主催：電子教材著作権講習会、講義等ビデオ教材作成者向け講習会

- ー 教材利用者向けポータルの開発
- ー 教材開発者向けポータルの開発
- ー ICT活用教育に関するアンケート調査

DX推進本部・NOE部門の近況報告



2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOE部門)のこれまでの取組み

(2023年度)

- － 講演会等の実施
- － 教材利用者向けポータルの開発
- － 教材開発者向けポータルの開発
- － ICT活用教育に関するアンケート調査(非公開)

DX推進本部・NOE部門の近況報告

2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOE部門)のこれまでの取組み

(2023年度)

- － 講演会等の実施
- － 教材利用者向けポータルの開発
- － **教材開発者向けポータルの開発**
- － ICT活用教育に関するアンケート調査(非公開)

DX推進本部・NOE部門の近況報告

2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOE部門)のこれまでの取組み

(2023年度)

- － 講演会等の実施
- － 教材利用者向けポータルの開発
- － 教材開発者向けポータルの開発
- － ICT活用教育に関するアンケート調査(非公開)

DX推進本部・NOE部門の近況報告



ICT活用教育に関するアンケート調査(非公開)

ICT活用教育に関する調査

趣旨説明

ICT活用教育により、学生はいつでも何処でもオンデマンドで学習することが出来、アクティブ・ラーナーの育成につながります。教員にとっては、事前に学生に予習させ、より深い内容の講義や演習を対面授業で実施すること、出張等で対面授業が出来ない場合に、電子教材を活用したオンライン授業を実施する等の様々な効率化が図れます。このような「ICT活用教育」を戦略的に推進するため、講義を担当する教員のICT活用教育に関する意識やICT活用教育の現状を定期的に調査するものです。

実施部署

データ駆動イノベーション推進本部・次世代型オープンエデュケーション推進部門

次世代型オープンエデュケーション推進部門のミッションは、「最新の情報通信技術(ICT)や最新のオンラインコミュニケーション技術(OCT)を活用して、分野の特性に応じた高没入感次世代型デジタル教材と高臨場感授業システムの開発を進める。また、それら教材や授業システムの共有・公開を進める。」です。当部門の3つのユニットの活動は以下の通りです。

1. 先端コンテンツデザインユニット:最新CT(XR/VR/AR/MR)、HCI等活用、次世代型デジタル教材の研究開発と開発支援
2. 先端オンラインエデュケーションユニット:最新OCT(クラウドサービス、5G等)活用、次世代型オンライン授業システムの研究開発と授業支援
3. オープンエデュケーション推進ユニット:教材・分析・教育手法および授業システムの収集管理・共有と公開

データ駆動イノベーション推進本部については、以下URLのホームページをご覧ください。

<https://dx.kyushu-u.ac.jp/>

次世代型オープンエデュケーション推進部門の活動については、以下URLのPDFをご覧ください。

https://dx.kyushu-u.ac.jp/_cms_dir/uploads/2022/12/unit_oe.pdf

- ※1. 本調査の対象は、講義等を担当する教職員の方です。
- ※2. 本調査の所用時間は10分程度です。
- ※3. 本調査の回答データはデータ駆動イノベーション推進本部・次世代型オープンエデュケーション推進部門における活動を戦略的に行うための参考資料となるものです。この目的以外に使用致しません。
- ※4. 本調査の集計結果等を公開する必要がある場合には、個人が特定できる形式での公開は致しません。また、回答データは厳正に管理し、漏えいがないよう努めます。
- ※5. 本調査に関してご質問等がございましたら、担当者までご連絡下さい。

DX推進本部・NOE部門の近況報告

1. データ駆動イノベーション推進本部(DX推進本部)
2. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOED部門)のこれまでの取組み

(2023年度)

- － 講演会等の実施
- － 教材利用者向けポータルの開発
- － 教材開発者向けポータルの開発
- － ICT活用教育に関するアンケート調査

(2024年度)

- － 講演会・講習会・ワークショップ等の実施、ニュースレター発刊
- － 教材利用者向けポータルの開発
- － 教材開発者向けポータルの開発
- － ICT活用教育に関するアンケート調査

DX推進本部・NOE部門の近況報告

3. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOE部門)の2025年度の取組み

ー 講演会・講習会・ワークショップ等の実施

NOE部門ホームページ(<https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/>)

ニュースレター(<https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/pr/>)

ー VR等電子教材の開発

ICT活用対話型電子教材(https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/user_portal/)

教材開発者向けポータル(https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/developer_portal/)

総合研究博物館連携・フジイギャラリーアーカイブ(<https://www.museum.kyushu-u.ac.jp/>
<https://fujiigallery.kyushu-u.ac.jp/archive/>)

DX推進本部・NOE部門の近況報告

3. 次世代型オープンエデュケーション推進部門(NOE部門)の2025年度の取組み

ー 授業実践、メタバーズ活用

- ・ マルチメディア情報処理、3次元コンピュータグラフィックス論、博物館情報メディア論など
- ・ [立命館アジア太平洋大学との連携教育プログラム](#)
- ・ [九州沖縄9高専連携教育プログラム](#)
- ・ [タイMOOC関係者向けワークショップ\(2025.08.05-06\)](#)

ー ICT活用教育に関するアンケート調査

- ・ 回答期間：2026.02.25-03.25

DX推進本部・NOE部門の近況報告



2025年度の新規取組み

1. 放射線治療VR教材開発・論文

- ・放射線治療セットアップ演習教材(2人用から1人用)

https://link.springer.com/chapter/10.1007/978-3-031-96096-3_28

- ・放射線治療装置操作演習教材のためのPartPackerを用いた放射線治療装置3Dモデル生成

https://link.springer.com/chapter/10.1007/978-3-032-10347-5_9

2. 西洋史VR教材: 今井宏昌准教授との取組

- ・墓碑等撮影と3Dモデル化=>マップベース or メタバース

3. NOE部門管理のメタバースサービス運用

NTTグループDOOR から自運用へ <https://metaveq.icer.kyushu-u.ac.jp/>

DX推進本部・NOE部門の近況報告



4. インクルージョン支援推進室との取組 (バリアフリーマップと360VRコンテンツ作成)

https://contrsv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/Ito/PR2024/inclusion1/video_map.html?MAN=0

https://contrsv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/Ito/PR2024/inclusion2/video_map.html?MAN=0

5. アーカイブとしてのコンテンツ整備 スーパーコンピュータ玄界VRツアー

<https://contrsv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/Ito/PR2024/Genkai/potree/>

https://contrsv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/Ito/PR2024/Genkai/walk_map.html

https://contrsv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/Ito/PR2024/Genkai/video_map.html?MAN=0

フジイギャラリー展示アーカイブ

<https://fujiigallery.kyushu-u.ac.jp/archive/>

九州大学MOOCの取組み

— 講義ビデオの撮影・編集・公開 —

provided on **OCW**, iTunes Podcast and YouTube



The screenshot shows the OCW website interface. At the top, there is a navigation bar with the OCW logo and three dropdown menus: '学部・学府の授業', '特別講義', and '学内向け講習会'. Below the navigation bar, there are two featured video thumbnails. The left thumbnail shows a lecture hall with a speaker at a podium and a presentation screen. The right thumbnail shows a person at a computer screen displaying a presentation slide.

2014年度 著作権セミナー(2014)
尾崎 史郎 教授、山中 弘美 氏、
吉田 素文 教授

電子教材開発者向け講習会 iBooks Author(2012)
岡田 義広 准教授

<http://ocw.kyushu-u.ac.jp/>

OCW: Open Course Ware

九州大学MOOCの取組み

— 講義ビデオの撮影・編集・公開 —



provided on OCW, **iTunes Podcast** and YouTube

iTunes U > Kyushu University

新登場

一番人気 ▾



Kyushu University
MIT 宮川繁 教授 講演
「OCWとオープンエ...
Kyushu University



Kyushu University
九州大学オープンキャン
パス 2013
Kyushu University



Kyushu University
情報処理演習V 2013
Kyushu University



Kyushu University
ICNER Seminar Series
2013
Kyushu University



Kyushu University
情報システム論
Kyushu University



Kyushu University
平成24年度最終講義
Kyushu University



Kyushu University
ネットワークサービス
特論 2013
Kyushu University



Kyushu University
ディスカバリ・サービ
スの導入と新たな基...
Kyushu University



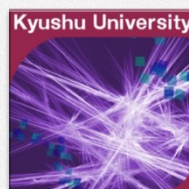
Kyushu University
Japan-U.S. Exchange
Debate 2012
Kyushu University



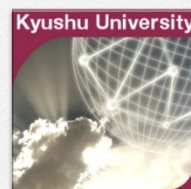
Kyushu University
第4回 外国語プレゼン
テーションコンテスト
Kyushu University



Kyushu University
国際日本語ディベート
講座
Kyushu University



Kyushu University
第65回九大祭九大祭特
別講義 川越清以 教授
Kyushu University



Kyushu University
第60回日本図書館情報
学会研究大会プレイ...
Kyushu University



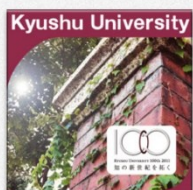
Kyushu University
ビブリオバトル首都決
戦2012 九州ブロック...
Kyushu University



Kyushu University
平成23年度最終講義
Kyushu University



Kyushu University
2012年度 情報リテラ
シー論
Kyushu University



Kyushu University
九州大学創立百周年記
念講演会
Kyushu University



Kyushu University
教材開発者向け講習会
Kyushu University



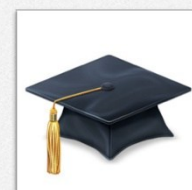
Kyushu University
Social Business
Forum Asia In...
Kyushu University



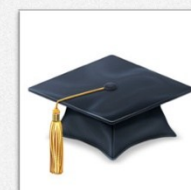
Kyushu University
2012年度 理学部化学教
室・前期特別談話会
Kyushu University



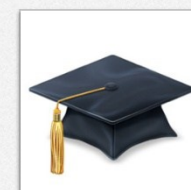
Kyushu University
ビブリオバトル 2012
Kyushu University



Kyushu University
九州大学オープンキャン
パス 2012
Kyushu University



Kyushu University
Power of Library ~大
学図書館のパワー~
Kyushu University



Kyushu University
情報システム論
Kyushu University

iTunes Podcast: Video distribution service of Apple

九州大学MOOCの取組み

— 講義ビデオの撮影・編集・公開 —



ICER 九州大学附
付設教材開発
Innovation Center for Educational Resource

provided on OCW, iTunes Podcast and **YouTube**

教材開発センターについて

ご挨拶

センターの活動

沿革

組織図

メンバー

広報

ホーム » 学部・講演会・イベント » 学部 » 全学教育 » 2013年度 情報処理演習V » 第14回

第14回

コンテンツを探す

キーワードから探す

カテゴリから探す

学部・講演会・イベント他
開講・開催時期
教員・講演者名

ICERの取組み

教材開発

双方向型のインタラクティブな電子教材の開発

教材作成支援

撮影・公開について

2013年度 情報処理演習V 第14回

配列変数へのデータの代入と参照

```
int main(int argc, const char * argv[]) {
    int LastDay[13];
    int month;

    LastDay[1]=31;   LastDay[2]=28;   LastDay[3]=31;
    LastDay[4]=30;   LastDay[5]=31;   LastDay[6]=28;
    LastDay[7]=31;   LastDay[8]=31;   LastDay[9]=30;
    LastDay[10]=31;  LastDay[11]=30;  LastDay[12]=31;

    printf("月の日数を答えます。何月を知りたい?");
    scanf("%d", &month);
    printf("%d月は%d日です\n", month, LastDay[month]);
}
```

0:05:08 / 1:14:40

YouTube: Video distribution service for common users

九州大学MOOCの取組み

— MOOCの撮影・編集・JMOOCから公開 —



MOOCs: Massive Open Online Courses (2014～)

The screenshot displays the JMOOC Kyushu University website interface. The browser address bar shows the URL jmooc.jp/en/providers/kyushu-u-2/. The page features a navigation menu with 'About', 'Partners', and 'For Institutions'. The main content area is a grid of seven archived MOOC cards, each with a thumbnail image, title, start date, instructor information, and a play button icon.

| MOOC Title | Start Date | Instructor | Options |
|---|--------------|--|-------------------------------------|
| 豪雨災害とその対策 平成29年7月九州北部豪雨災害各例に | Jul 25, 2019 | Kyushu University, Yasuhiro Mitani | Face-to-face Learning Course Option |
| Exploring Insect Biodiversity | Jul 23, 2018 | Kyushu University, Munetoshi Maruyama | |
| Introduction to Cutting-edge Cyber Security for Individuals and Organizations | Jan 10, 2018 | Kyushu University, Koji Okamura | Face-to-face Learning Course Option |
| Science and Technology of Taste and Odor | Sep 23, 2016 | Kyushu University, Kiyoshi Toko | |
| Global Social Archaeology: expanded edition | Jan 12, 2016 | Kyushu University, Koji Mizoguchi and others | Face-to-face Learning Course Option |
| Introduction to Cutting-edge Cyber Security for Individuals and Organizations | Nov 10, 2015 | Kyushu University, Koji Okamura | Face-to-face Learning Course Option |
| Global Social Archaeology | Sep 25, 2014 | Kyushu University, Koji Mizoguchi and others | |

九州大学MOOCの取組み(2014)

— MOOCの撮影・編集・JMOOCから公開 —



<https://open.netlearning.co.jp/lecture/index.aspx?cid=00001J11>

The screenshot shows the JMOOC website interface. At the top, there is a navigation bar with the JMOOC logo and links for 'English' and 'JMOOC Jr.'. Below the navigation bar, there are four main menu items: 'JMOOCとは', '組織・加盟方法', 'ニュース', and 'お問い合わせ'. The main content area features a large image of an archaeological excavation site. To the right of the image, the course title 'Global Social Archaeology (グローバル社会考古学)' is displayed in large black text. Below the title, it states 'By our own staff and equipment English (Japanese caption)'. Further down, it mentions 'First MOOC of OpenLeaning' and 'Participants: 799 (53 countries)'. The completion rate is highlighted in red text as 'Completion rate: 27.8%'. On the left side of the main content area, there is a smaller image of the same site with a caption 'Global Social Archaeology 開講中' and '担当 溝口孝司、Claire Smith 九州大学'. Below this, it says '開講日 2014年9月25日(木)' and a 'PV' button with a play icon. At the bottom left of the page, the 'OpenLeaning' logo is visible.

JMOOC: Japan MOOC

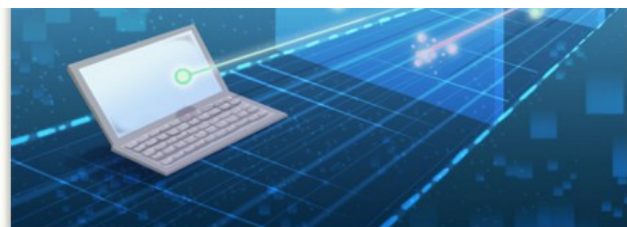
九州大学MOOCの取組み(2015)

— MOOCの撮影・編集・JMOOCから公開 —



<https://open.netlearning.co.jp/lecture/index.aspx?cid=00015J11>
<https://open.netlearning.co.jp/lecture/index.aspx?cid=00001J12>

Introduction to Cutting-edge Cybersecurity
for Individuals and Organizations



個人と組織のための最先端サイバー
セキュリティ入門

開講中

対面学習コースあり

担当 岡村 耕二 九州大学

開講日 2015年11月10日(火)

Global Social Archaeology:
expanded edition



Global Social Archaeology:
expanded edition (グローバル社
会考古学: 増補版)

募集中

対面学習コースあり

担当 溝口孝司、 Claire Smith 九州大学

開講日 2016年1月12日(火)

By our own staff and equipment,
Japanese and English captions

Participants: 589 (26 countries)

Completion rate: 38.7%

Face-to-face class(30, Jan., 2016)

By our own staff and equipment,
Japanese and English captions

Participants: 392 (43 countries)

Completion rate: 31.9%

Face-to-face class(6, Feb., 2016)

九州大学MOOCの取組み(2016, 2017)

— MOOCの撮影・編集・JMOOCから公開 —



<https://open.netlearning.co.jp/lecture/index.aspx?cid=00019J11>

<https://open.netlearning.co.jp/lecture/index.aspx?cid=00015J12>

Science and Technology of Taste and Odor



By our own staff and equipment,
Japanese and English captions
Participants: 698 (Abroad 8)
Completion rate: 39.8%
Satisfaction rate: 90%

Introduction to Cutting-edge Cybersecurity for Individuals and Organizations



By our own staff and equipment,
Japanese and English captions
Participants: 560 (12 countries)
Completion rate: 30.4%
Satisfaction rate: 81.2%
Face-to-face class(17, Feb., 2018)

九州大学MOOCの取組み(2018, 2019)

— MOOCの撮影・編集・JMOOCから公開 —



<https://open.netlearning.co.jp/lecture/index.aspx?cid=00027J11>

<https://open.netlearning.co.jp/lecture/index.aspx?cid=00030J11>

Introduction to Entomology: Exploring
Insect Biodiversity



By our own staff and equipment,
Japanese and English captions
Participants: 1606 (Abroad 13)
Completion rate: 50.9%

Heavy rain disaster and its countermeasure
-Examples from the heavy rain disaster in
Northern Kyusyu district, July 2017-



By our own staff and equipment,
Japanese and English captions
Participants: 734
Completion rate: 56.3%
Face-to-face class: 12, Oct., 2019

九州大学MOOCの取組み(2020, 2021)

— MOOCの撮影・編集・JMOOCから公開 —



<https://open.netlearning.co.jp/lecture/index.aspx?cid=00032J11>

<https://open.netlearning.co.jp/lecture/index.aspx?cid=00034J11>

Introduction on climate change and air pollution

入門 気候変動と大気汚染

受付終了

2021年1月13日開講
気候変動と大気汚染の入門

九州大学 竹村 俊彦

By our own staff and equipment,
Japanese and English captions
Participants: 614

Completion rate: 50.5%

Face-to-face class, 20, Feb., 2021

Marine Plastic Pollution

海洋プラスチック汚染

開講中

2021年8月27日開講
海洋プラスチック汚染

九州大学 磯辺 篤彦

By our own staff and equipment,
Japanese and English captions
Participants: 1,080

Completion rate: 41%

九州大学MOOCの取組み(2022, 2023)

— MOOCの撮影・編集・JMOOCから公開 —



<https://open.netlearning.co.jp/lecture/index.aspx?cid=00037J11>

How are fossils made?
Introduction to Taphonomy



受付終了

2022年8月19日開講

化石化のメカニズムを探る - タフ
オノミーへの招待 -

九州大学 前田 晴良

Introduction on climate change and
air pollution

Education For Everyone

MOOC

ရာသီဥတုဖောက်ပြန်မှုနှင့်
လေထုညစ်ညမ်းမှု

FREE COURSE SELF-PACED LEARNING

Myanmar / Burme Academy
Participants: 26
Completion no.: 2

Share card

By our own staff and equipment,
Japanese and English captions
Participants: 515

Completion rate: 47.8%

Face-to-face class, 24, Sept., 2022

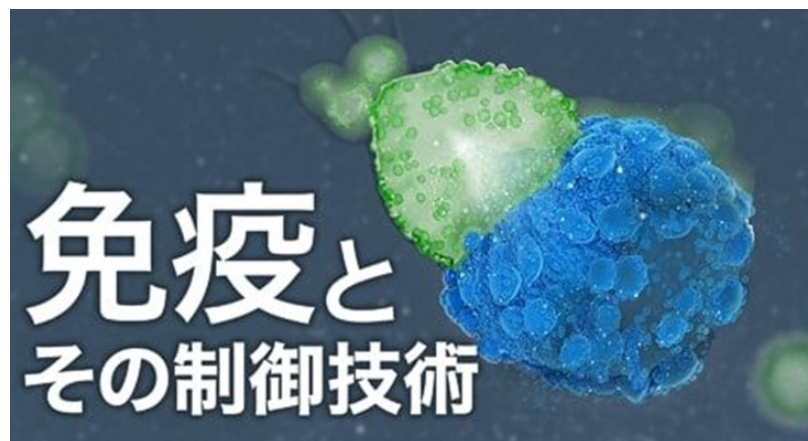
免疫とその制御技術

動画視聴型オンデマンド講義

- 2024年12月2日～2025年1月6日で実施
- 英語字幕も提供

オンライン反転授業開講

- 2025年1月25日に実施
- オンデマンド講義のラップアップ



九州大学
工学研究院
応用化学部門
片山 佳樹 教授



受講状況

登録者数:604名

ログイン数:439名(ログイン率:72.7%)

修了者数:224名

| | 登録修了率 | ログイン修了率 |
|----------|-------|---------|
| 本講座 | 37.1% | 51.0% |
| 他の講座の平均* | 34.3% | 47.3% |

*Open Learning, Japanにて閉講済の講座 (2025年2月時点)

代表的研究者紹介ビデオ制作 2016-2018 (第1フェーズ)

<http://rpv.icer.kyushu-u.ac.jp/>



The screenshot shows a web browser window displaying the website '森の映画館' (Forest Video Museum). The page features a central video player showing a man in a white shirt, identified as Toshihiko Takemura, an Associate Professor at the Institute of Applied Physics. The website has a whimsical, forest-themed design with large trees, birds, and a red curtain backdrop. Navigation arrows are visible on either side of the video player. Below the main video, there is a yellow banner that reads '先生の動画、続々追加中!' (More of the professor's videos are being added!). At the bottom, there are three smaller video thumbnails for other researchers: Miho Yamauchi (山内 美穂), Kaiko Shimajo (下條 恵子), and Yoshihiro Yamanishi (山崎 智裕). A 'PAGE TOP' button is located in the bottom right corner.

森の映画館 九州大学の森

rpv.icer.kyushu-u.ac.jp

日本語 / English

の映画館

応用力学研究所 教授
竹村 俊彦
Toshihiko Takemura

先生の動画、続々追加中!

NEW

コミュニケーション・
システム工学研究センター 教授
山内 美穂
Miho Yamauchi

言語文化研究センター 准教授
下條 恵子
Kaiko Shimajo

生物情報医学研究所 准教授
山崎 智裕
Yoshihiro Yamanishi

PAGE TOP

代表的研究者紹介ビデオ制作 2019-2022 (第2フェーズ)

<http://rpv2.icer.kyushu-u.ac.jp/>



電子教材開発者向けポータルご紹介

0

1. 電子教材開発機材紹介ページ
2. 360度VRカメラとコンテンツ例
3. 周囲撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
4. 対象物撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
5. 多視点映像制作システムとコンテンツ例
6. その他デバイスとコンテンツ例
7. 電子教材開発ツール紹介ページ
 - 1) ビデオtoモーションファイル生成サービス
 - 2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス
8. 機材貸し出し
9. 問い合わせ窓口



1. 電子教材開発機材紹介ページ
2. 360度VRカメラとコンテンツ例
3. 周囲撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
4. 対象物撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
5. 多視点映像制作システムとコンテンツ例
6. その他デバイスとコンテンツ例
7. 電子教材開発ツール紹介ページ
 - 1) ビデオtoモーションファイル生成サービス
 - 2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス
8. 機材貸し出し
9. 問い合わせ窓口



電子教材開発者向けポータルご紹介

1. 電子教材開発機材紹介ページ



NOE部門での対応: モデル①, ②, ⑤, ⑥, ⑦

多視点映像制作システム

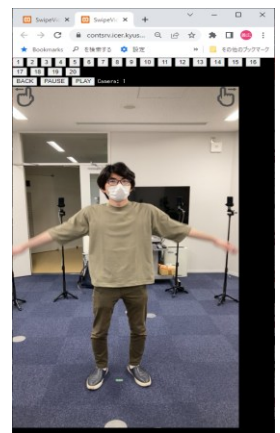
VRゴーグル



対象物撮影用
3Dスキャナー



周囲撮影用
3Dスキャナー



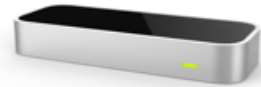
360度VRカメラ



触力覚デバイス



手指動作入力
デバイス



蛍光顕微鏡システム



解説) NOE: Next generation Open Education Promotion

VR : Virtual Reality (仮想現実), AR : Augmented Reality (拡張現実), MR : Mixed Reality (複合現実), SR : Substitutional Reality (代替現実), これらを総称して, XR(Extended Reality)と呼ぶことがある。

電子教材開発者向けポータルご紹介

1. 電子教材開発機材紹介ページ



The screenshot shows a web browser window displaying the NOE portal. The address bar shows the URL `noe.icer.kyushu-u.ac.jp`. The main content area is titled "新着情報" (New Information) and lists several news items:

| Date | Category | Content |
|------------|----------|---|
| 2025.02.20 | 講演会 | 学内外向け講演会「他大学と連携した高度ICT活用教育の推進」を開催【03/18】 |
| 2025.02.14 | ワークショップ | ビデオ機材利用者向けワークショップ開催【03/07】 |
| 2025.02.14 | ワークショップ | 360°VR動画教材作成 & メタバースコンテンツ作成 ワークショップ開催【03/04 - 05】 |
| 2025.01.21 | 発行 | ニュースレター第3号(2024年12月号)発行のお知らせ |
| 2025.01.14 | お知らせ | 360度VRコンテンツ制作サービスの開始について |

A blue button labeled "一覧を見る →" (View all) is located at the bottom right of the news list. The footer contains a navigation menu with the following items: "メンバー", "教材開発システム" (highlighted with a red circle), "MOOC", and "お問い合わせ". The Kyushu University logo and name are also present in the footer, along with the copyright notice: "© NOE - Division of Next generation Open Education promotion -".

電子教材開発者向けポータルご紹介

1. 電子教材開発機材紹介ページ



九州大学 データ駆動イノベーション推進本部
Division of Next generation Open Education promotion
次世代型オープンエデュケーション推進部門

機材利用 360°VR撮影依頼

English / 日本語

ICT活用対話型電子教材 開発者向けポータル 動画教材 広報

🏠 Top > 教材開発システム

教材開発システム

次世代ICT活用インタラクティブ電子教材開発システム

高解像度360度VRカメラ

この装置は、360度全方向を撮れるカメラです。200度撮影可能なレンズを6枚搭載しており、それぞれのレンズで撮影した画像を組み合わせることで全方向をカバーしています。高解像度で撮影できるので、高品質の映像で広範囲をカバー。また、必要が来ると場所や施設の撮影に最適です。活用事例として、NOE部門では、産院地区ア

電子教材開発者向けポータルご紹介

1. 電子教材開発機材紹介ページ
2. 360度VRカメラとコンテンツ例
3. 周囲撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
4. 対象物撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
5. 多視点映像制作システムとコンテンツ例
6. その他デバイスとコンテンツ例
7. 電子教材開発ツール紹介ページ
 - 1) ビデオtoモーションファイル生成サービス
 - 2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス
8. 機材貸し出し
9. 問い合わせ窓口

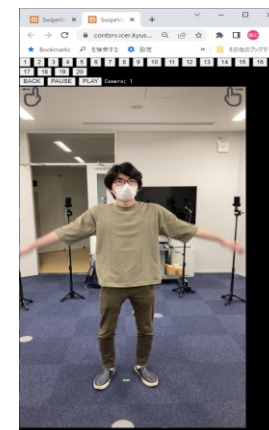


電子教材開発者向けポータルご紹介

2. 360度VRカメラとコンテンツ例

NOE部門での対応: モデル①, ②, ⑤, ⑥, ⑦

多視点映像
制作システム



VRゴーグル



対象物撮影用
3Dスキャナー



周囲撮影用
3Dスキャナー



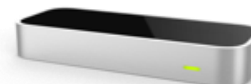
360度VRカメラ



触力覚デバイス



手指動作入力
デバイス



蛍光顕微鏡システム



解説) NOE: Next generation Open Education Promotion

VR : Virtual Reality (仮想現実), AR : Augmented Reality (拡張現実), MR : Mixed Reality (複合現実),
SR : Substitutional Reality (代替現実), これらを総称して, XR(Extended Reality)と呼ぶことがある。

電子教材開発者向けポータルご紹介


2. 360度VRカメラとコンテンツ例

ICT活用対話型電子教材 - NOE x +


noe.icer.kyushu-u.ac.jp/user_portal/

1 360度VRコンテンツ


360度VRツアー（静止画・動画）



中央図書館360°VRツアー




総合研究博物館360°VRツアー




オープンキャンパス向け(VRゴーグル対応版)


360度VR教材（静止画・動画）




筑紫キャンパス360度VR動画版




風洞実験棟360度VR静止画版(VRゴーグル対応)



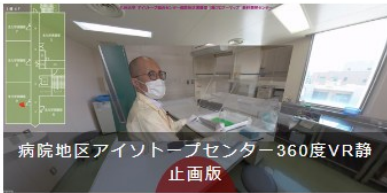
伊都地区アイソトープセンター360度VR静止画版



伊都地区アイソトープセンター360度VR静止画版(VRゴーグル対応)



病院地区アイソトープセンター360度VR動画版



病院地区アイソトープセンター360度VR静止画版

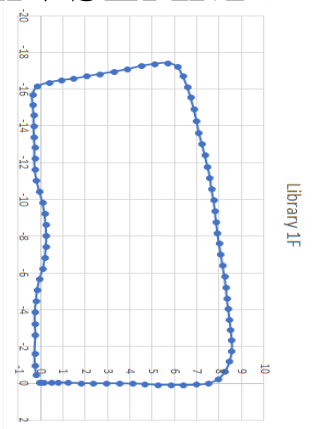
電子教材開発者向けポータルご紹介

2. 360度VRカメラとコンテンツツ例

実験結果



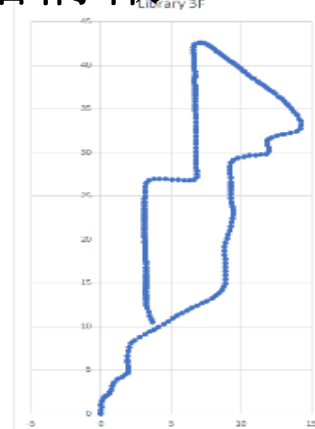
OpenVSLAMが出力した移動経路情報



Library 1F



Library 2F



Library 3F



Library 4F


電子教材開発者向けポータルご紹介

2. 360度VRカメラとコンテンツツ例


ICT活用対話型電子教材 - NOE x +

noe.icer.kyushu-u.ac.jp/user_portal/


OpenVSLAM版




筑紫地区電子顕微鏡棟 (VRゴーグル対応)




筑紫地区電子顕微鏡棟 (動画)




筑紫地区放射線計測室 (VRゴーグル対応)



筑紫地区放射線計測室 (動画)




馬出地区保健学科CT演習室 (VRゴーグル対応)




馬出地区保健学科CT演習室 (動画)


多地点360度VR動画 (VRゴーグル対応)




馬出地区保健学科CT演習室



筑紫地区宇宙線計測装置



筑紫地区透過型電子顕微鏡



筑紫地区収差補正透過電子顕微鏡Titan

電子教材開発者向けポータルご紹介

2. 360度VRカメラとコンテンツ例



The screenshot shows a web browser window displaying the '360°VR撮影依頼' (360°VR Camera Request) page. The browser's address bar shows the URL: `noe.icer.kyushu-u.ac.jp/threesixty_degree_vr_request/`. The page header includes the Kyushu University logo and the text '九州大学 データ駆動イノベーション推進本部' (Division of Next generation Open Education promotion / 次世代型オープンエデュケーション推進部門). Navigation buttons for '機材利用' (Equipment Use) and '360°VR撮影依頼' (360°VR Camera Request) are visible. A search bar with 'English / 日本語' options is also present. The main content area features a large image of a 360°VR camera. Below the image, the page title '360°VR撮影依頼' is displayed in a blue box. The main heading is '360°VR撮影依頼の申し込みフォーム' (360°VR Camera Request Application Form). The application qualifications are listed as '申請資格：九州大学に所属する専任の教職員' (Application Qualification: Full-time faculty members of Kyushu University). A note states '本サービスのにつきましては、こちらからご確認いただけます' (Regarding this service, you can check here). The section '依頼する撮影内容を選んでください' (Please select the content to be filmed) includes a sub-heading '依頼する撮影内容を選んでください' and a note: 'どれを選んでよいかわからない場合はICT活用対話型電子教材にある、公開済みの360°VRコンテンツをご覧ください' (If you are unsure which to choose, please see the published 360°VR content in the ICT活用対話型電子教材).

九州大学 データ駆動イノベーション推進本部
Division of Next generation Open Education promotion
次世代型オープンエデュケーション推進部門

機材利用 360°VR撮影依頼

English / 日本語

ICT活用対話型電子教材 開発者向けポータル 動画教材 広報

Top > 360°VR撮影依頼

360°VR撮影依頼

360°VR撮影依頼の申し込みフォーム

申請資格：九州大学に所属する専任の教職員
本サービスのにつきましては、[こちら](#)からご確認いただけます

依頼する撮影内容を選んでください
どれを選んでよいかわからない場合はICT活用対話型電子教材にある、公開済みの360°VRコンテンツをご覧ください

1. 電子教材開発機材紹介ページ
2. 360度VRカメラとコンテンツ例
3. 周囲撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
4. 対象物撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
5. 多視点映像制作システムとコンテンツ例
6. その他デバイスとコンテンツ例
7. 電子教材開発ツール紹介ページ
 - 1) ビデオtoモーションファイル生成サービス
 - 2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス
8. 機材貸し出し
9. 問い合わせ窓口



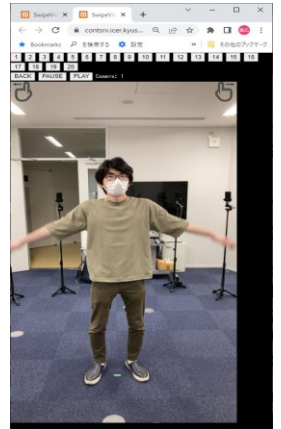
電子教材開発者向けポータルご紹介

3. 周囲撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例



NOE部門での対応: モデル①, ②, ⑤, ⑥, ⑦

多視点映像
制作システム



VRゴーグル



対象物撮影用
3Dスキャナー



周囲撮影用
3Dスキャナー



360度VRカメラ



触覚覚デバイス



手指動作入力
デバイス



蛍光顕微鏡システム



x1 x1 x1 x1 x6 x7

解説) NOE: Next generation Open Education Promotion

VR : Virtual Reality (仮想現実), AR : Augmented Reality (拡張現実), MR : Mixed Reality (複合現実),
SR : Substitutional Reality (代替現実), これらを総称して, XR(Extended Reality)と呼ぶことがある。


電子教材開発者向けポータルご紹介

3. 周囲撮影用3Dスキャナーとコンテンツツ例


ICT活用対話型電子教材 - NOE x +

noe.icer.kyushu-u.ac.jp/user_portal/


2 点群コンテンツ




風洞実験棟3D点群版




風洞実験棟Potree版 (VRゴーグル対応)




ICERスタジオ3D点群版



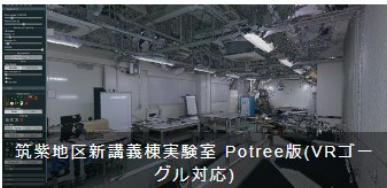
ICERスタジオPotree版 (VRゴーグル対応)




QREC工房3D点群版



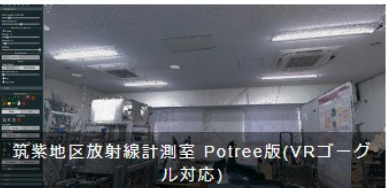
QREC工房Potree版 (VRゴーグル対応)



筑紫地区新講義棟実験室 Potree版 (VRゴーグル対応)





筑紫地区電子顕微鏡棟 Potree版 (VRゴーグル対応)




筑紫地区放射線計測室 Potree版 (VRゴーグル対応)

3 メタバースコンテンツ







電子教材開発者向けポータルご紹介

1. 電子教材開発機材紹介ページ
2. 360度VRカメラとコンテンツ例
3. 周囲撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
4. 対象物撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
5. 多視点映像制作システムとコンテンツ例
6. その他デバイスとコンテンツ例
7. 電子教材開発ツール紹介ページ
 - 1) ビデオtoモーションファイル生成サービス
 - 2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス
8. 機材貸し出し
9. 問い合わせ窓口



電子教材開発者向けポータルご紹介

4. 対象物撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例 九州大学

NOE部門での対応: モデル①, ②, ⑤, ⑥, ⑦

多視点映像
制作システム

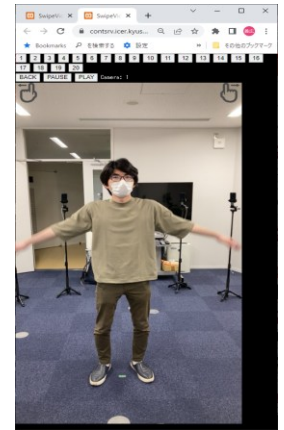
VRゴーグル



対象物撮影用
3Dスキャナー



周囲撮影用
3Dスキャナー



360度VRカメラ



触力覚デバイス



手指動作入力
デバイス



蛍光顕微鏡システム

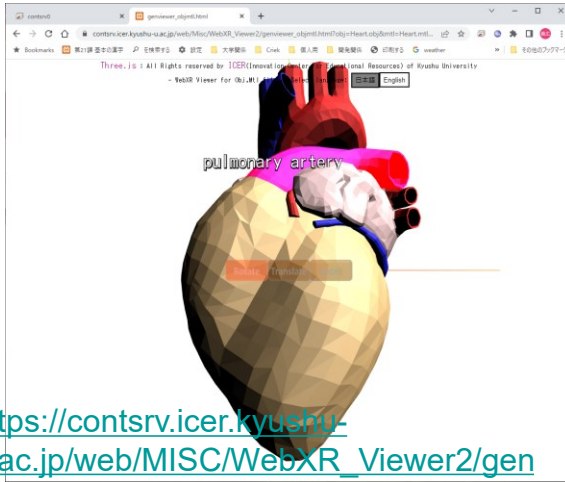


解説) NOE: Next generation Open Education Promotion

VR : Virtual Reality (仮想現実), AR : Augmented Reality (拡張現実), MR : Mixed Reality (複合現実),
SR : Substitutional Reality (代替現実), これらを総称して, XR(Extended Reality)と呼ぶことがある。

電子教材開発者向けポータルご紹介

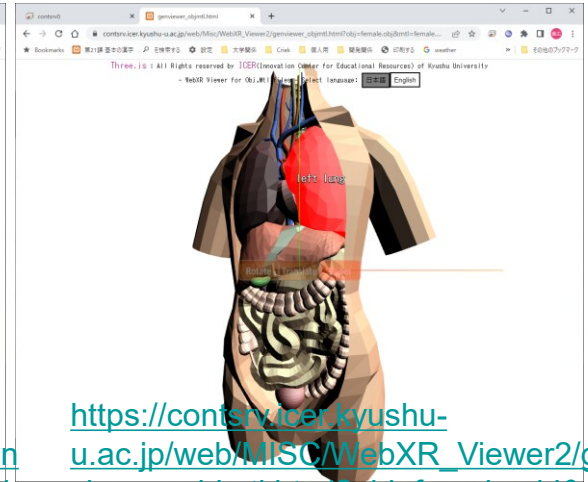
4. 対象物撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例 九州大学



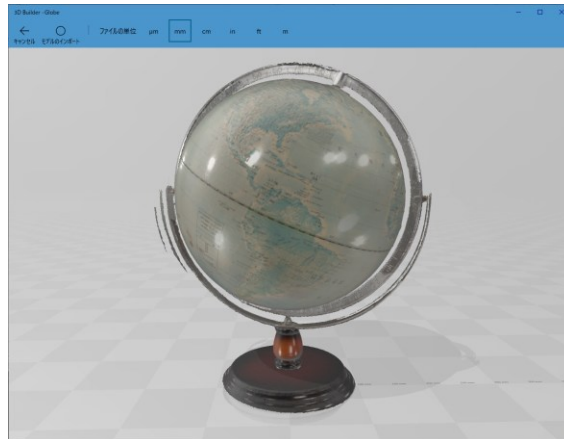
https://constrv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/MISC/WebXR_Viewer2/genviewer_objmtl.html?obj=heart.obj&mtl=heart.mtl&pt=heart_parts.csv



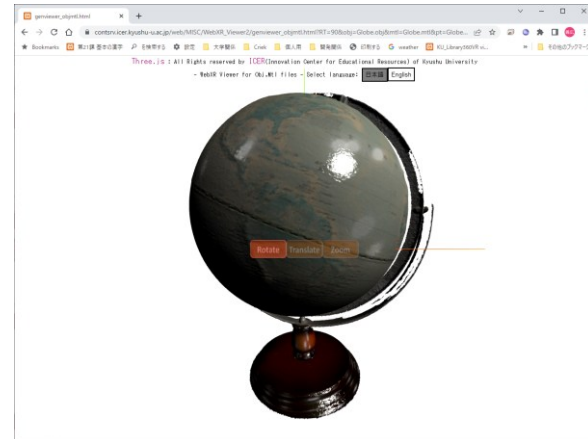
https://constrv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/MISC/WebXR_Viewer2/genviewer_objmtl.html?obj=brain.obj&mtl=brain.mtl&pt=brain_parts.csv



https://constrv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/MISC/WebXR_Viewer2/genviewer_objmtl.html?obj=female.obj&mtl=female.mtl&pt=female_parts.csv



https://constrv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/MISC/WebXR_Viewer2/genviewer_objmtl.html?obj=Globe.obj&mtl=Globe.mtl&pt=Globe_parts.csv



電子教材開発者向けポータルご紹介

1. 電子教材開発機材紹介ページ
2. 360度VRカメラとコンテンツ例
3. 周囲撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
4. 対象物撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
5. 多視点映像制作システムとコンテンツ例
6. その他デバイスとコンテンツ例
7. 電子教材開発ツール紹介ページ
 - 1) ビデオtoモーションファイル生成サービス
 - 2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス
8. 機材貸し出し
9. 問い合わせ窓口



電子教材開発者向けポータルご紹介

5. 多視点映像制作システムとコンテンツツ例



NOE部門での対応: モデル①, ②, ⑤, ⑥, ⑦

VRゴーグル



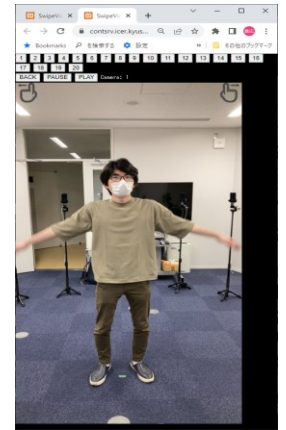
対象物撮影用
3Dスキャナー



周囲撮影用
3Dスキャナー



多視点映像
制作システム



360度VRカメラ



触力覚デバイス



手指動作入力
デバイス



蛍光顕微鏡システム



x1 x1 x1 x1 x6 x7

解説) NOE: Next generation Open Education Promotion

VR : Virtual Reality (仮想現実), AR : Augmented Reality (拡張現実), MR : Mixed Reality (複合現実),
SR : Substitutional Reality (代替現実), これらを総称して, XR(Extended Reality)と呼ぶことがある。

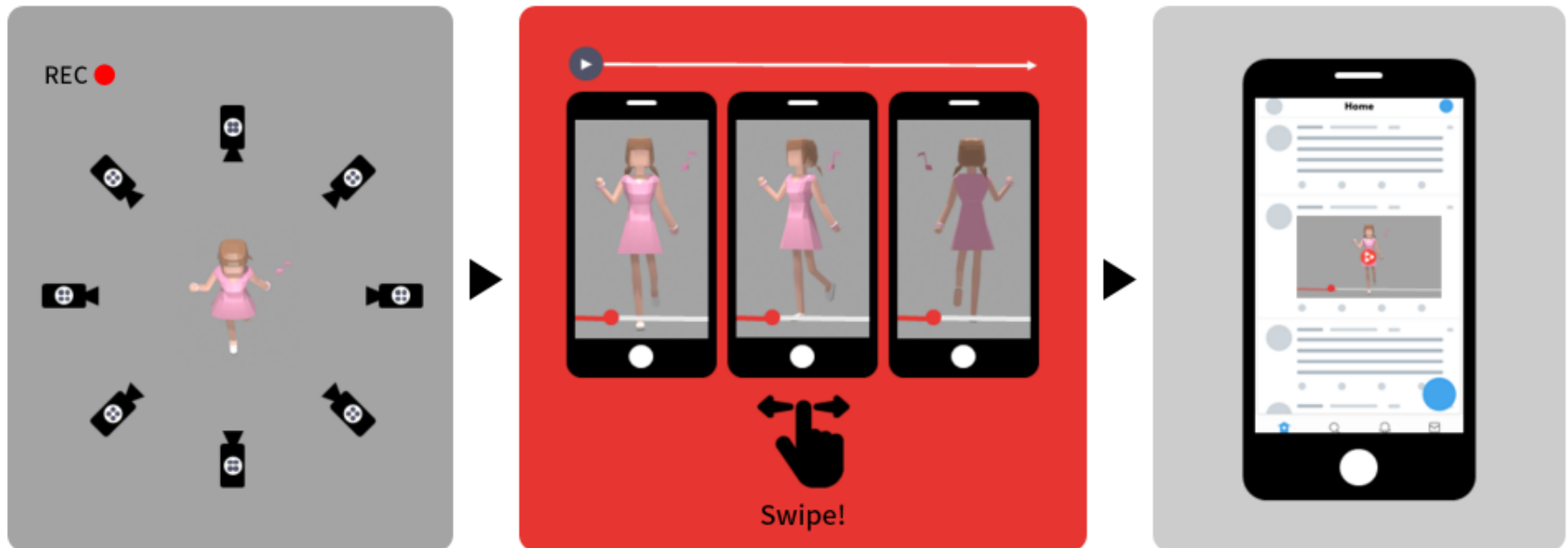
電子教材開発者向けポータルご紹介

5. 多視点映像制作システムとコンテンツツ例



SwipeVideo <https://swipevideo.jp/>

複数台のカメラで撮影された映像をスワイプすることで自由に視点をスイッチングしながら視聴できます。



電子教材開発者向けポータルご紹介

5. 多視点映像制作システムとコンテンツツ例

QREC工房・レーザ加工機の説明



3Dプリンターの説明



電子教材開発者向けポータルご紹介

1. 電子教材開発機材紹介ページ
2. 360度VRカメラとコンテンツ例
3. 周囲撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
4. 対象物撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
5. 多視点映像制作システムとコンテンツ例
6. その他デバイスとコンテンツ例
7. 電子教材開発ツール紹介ページ
 - 1) ビデオtoモーションファイル生成サービス
 - 2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス
8. 機材貸し出し
9. 問い合わせ窓口



電子教材開発者向けポータルご紹介

6. その他デバイスとコンテンツ例

NOE部門での対応: モデル①, ②, ⑤, ⑥, ⑦

多視点映像
制作システム

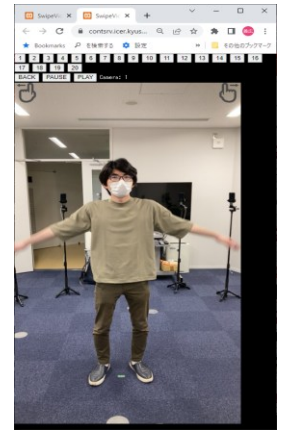
VRゴーグル



対象物撮影用
3Dスキャナー



周囲撮影用
3Dスキャナー



360度VRカメラ



触覚覚デバイス



手指動作入力
デバイス

蛍光顕微鏡システム



解説) NOE: Next generation Open Education Promotion

VR : Virtual Reality (仮想現実), AR : Augmented Reality (拡張現実), MR : Mixed Reality (複合現実),
SR : Substitutional Reality (代替現実), これらを総称して, XR(Extended Reality)と呼ぶことがある。


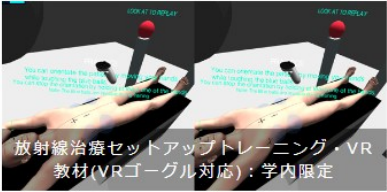
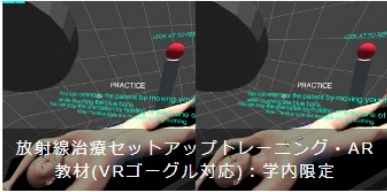
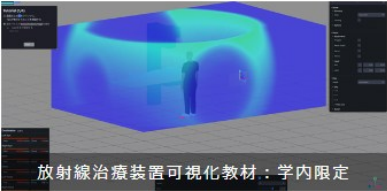
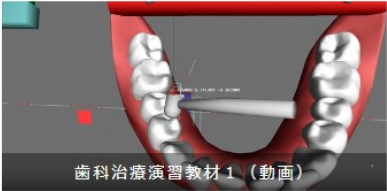
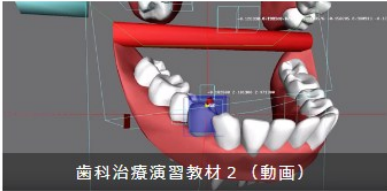
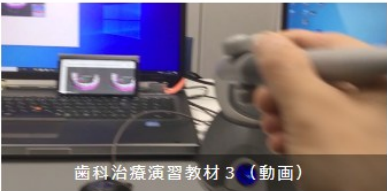
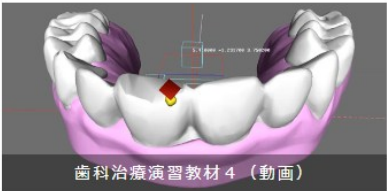
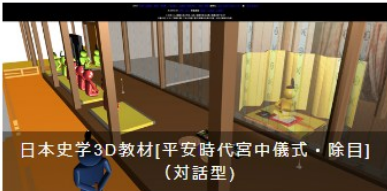


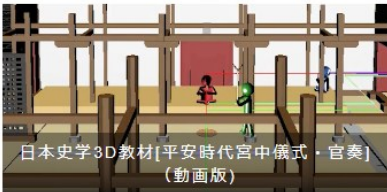
電子教材開発者向けポータルご紹介

6. その他デバイスとコンテンツ例

ICT活用対話型電子教材 - NOE x +

noe.icer.kyushu-u.ac.jp/user_portal/

4 対話型電子教材

| | | |
|--|---|--|
|  <p>多視点動画コンテンツ例</p> |  <p>放射線治療セットアップトレーニング・VR教材(VRゴーグル対応)：学内限定</p> |  <p>放射線治療セットアップトレーニング・AR教材(VRゴーグル対応)：学内限定</p> |
|  <p>放射線治療装置可視化教材：学内限定</p> |  <p>歯科治療演習教材 1 (動画)</p> |  <p>歯科治療演習教材 2 (動画)</p> |
|  <p>歯科治療演習教材 3 (動画)</p> |  <p>歯科治療演習教材 4 (動画)</p> |  <p>日本史学3D教材[平安時代宮中儀式・除目] (対話型)</p> |
|  <p>日本史学3D教材[平安時代宮中儀式・除目] (国立歴史民族博物館・企画展示用動画)</p> |  <p>日本史学3D教材[平安時代宮中儀式・官奏] (対話型)</p> |  <p>日本史学3D教材[平安時代宮中儀式・官奏] (動画版)</p> |

電子教材開発者向けポータルご紹介

1. 電子教材開発機材紹介ページ
2. 360度VRカメラとコンテンツ例
3. 周囲撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
4. 対象物撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
5. 多視点映像制作システムとコンテンツ例
6. その他デバイスとコンテンツ例
7. 電子教材開発ツール紹介ページ
 - 1) ビデオtoモーションファイル生成サービス
 - 2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス
8. 機材貸し出し
9. 問い合わせ窓口



電子教材開発者向けポータルご紹介

7. 電子教材開発ツール紹介ページ



The screenshot shows a web browser window displaying the 'Developer Portal' (開発者向けポータル) website. The browser's address bar shows the URL 'noe.icer.kyushu-u.ac.jp/developer_portal/'. The page features a blue header with the text '開発者向けポータル'. Below the header, there is a section titled 'handout' with a sub-section '講習会資料'. Further down, there is a section titled '開発支援システム' (Development Support System) with a list of tools: 'potree : オープンソースWebGLベースの点群レンダラー' and 'OpenVSLAM : オープンソースのSLAMライブラリ (SLAM 自己位置推定と環境地図作成のアルゴリズム)'. Below that, there is a section titled '開発ツールの紹介' (Introduction of Development Tools) with a list of services: '360°VR動画ファイル(mp4)のアップローダー', 'VRゴーグル対応汎用Webビューワー', and '360°VR画像・動画のWeb公開サービス'. A vertical scrollbar is visible on the right side of the page.

開発者向けポータル

handout

講習会資料

開発支援システム

- potree : オープンソースWebGLベースの点群レンダラー
- OpenVSLAM : オープンソースのSLAMライブラリ (SLAM 自己位置推定と環境地図作成のアルゴリズム)

開発ツールの紹介

- 360°VR動画ファイル(mp4)のアップローダー
- VRゴーグル対応汎用Webビューワー
- 360°VR画像・動画のWeb公開サービス

実世界(フィジカル)

実習室・実習装置を用いた
自学実習・実習指導

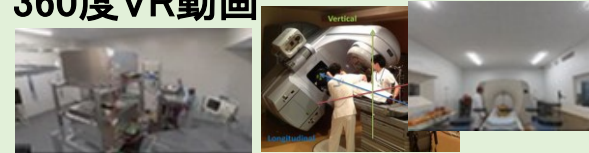
学生の自学実習 教員の実習指導



実習室・実習装置

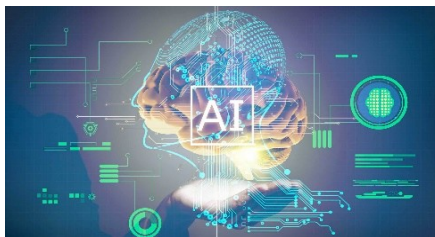
仮想空間(サイバー)

360度VR動画



360度VRカメラ

3D生成AI活用による
メディアデータ化



実習行動・指導行動
(モーション・音声・
文字データ)

訓練データ

実習室・実習装置
と可動状態
(形状データ・
画像データ)

素材データ

協調演習環境・XR系演習教材

AI行動分析による
学習支援機能

操作イベント抽出

教材の
自動生成機能

対話型進化計算
による最適化

デジタルツイン

演習実践

メタメディアバース
(MetaMediaVerse)

XR演習教材

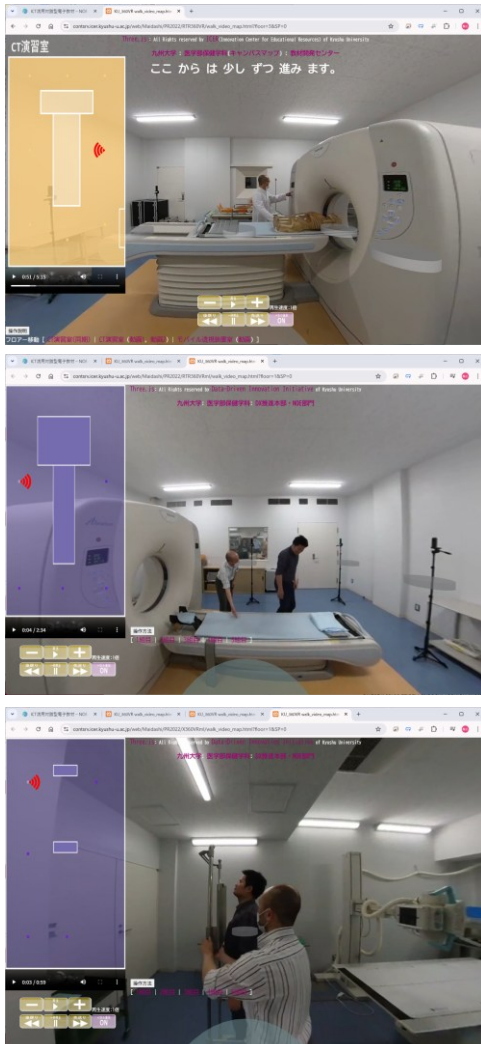


図2. 3D生成AI活用によるXR演習教材自動生成とその協調演習環境の研究開発

1) ビデオtoモーションファイル生成サービス



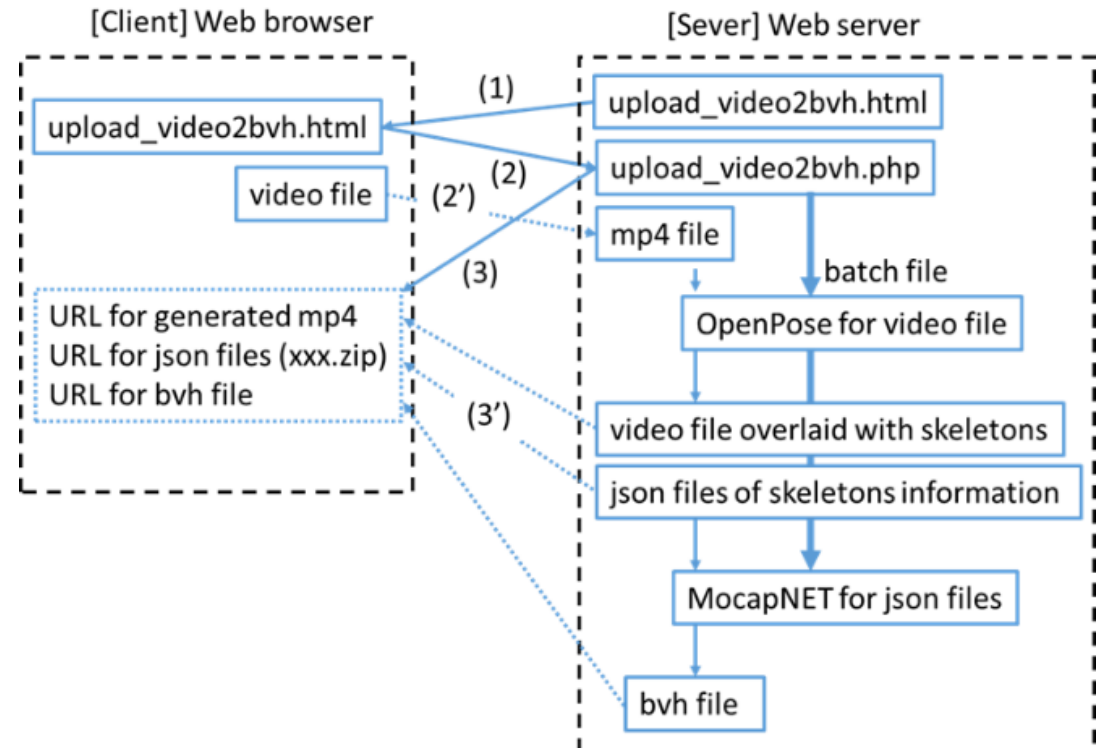
多地点360度VR動画 => 動画からモーションを生成するサービス
(AIアシスタントのための動作分析)



OpenPose → MocapNET

CMU-Perceptual-Computing-Lab

Northeastern Synergetic Media Learning Lab



#ビデオ2モーション

video2bvh, video_to_bvh, Video to 3DPose and Bvh motion file

1) ビデオtoモーションファイル生成サービス



九州大学

Three.js : All Rights reserved by NOE, The division of Next generation Open Educaton promotion

次世代型オープンエデュケーション推進部門 : DX推進本部 : 九州大学

bvhファイルを生成するための動画(360VR動画)ファイル(mp4)のOpenPoseサーバへのアップローダー。
This is the uploader of video(360VR video) to OpenPose server for generating bvh file.
動画の解像度は、1920x1080, 1280x720, 640x360のいずれかにして下さい。640x360の解像度へ縮小されます。
The video resolution should be one of 1920x1080, 1280x720, 640x360. It will be down into 640x360.

入力されたメールアドレスへURL情報が送信されます。
The e-mail about the URL information will be sent to the input address.

MP4 file: A36.mp4
Mail address:

<https://contsrv.icer.kyushu-u.ac.jp/web/Maidashi/PR2022/RTR360VRml/Assets/Videos3/R1/m1K/A35.mp4>

1) ビデオtoモーションファイル生成サービス



アップロードに成功しました。
OpenPoseを起動して骨格データを生成しています。数分間待ってから以下のURLを確認して下さい。
https://nodesrv.icer.kyushu-u.ac.jp/public/OpenPose/preview_video.html?file=aoxztupogh.mp4
https://nodesrv.icer.kyushu-u.ac.jp/public/OpenPose/openpose16_gpu/output/jsons/aoxztupogh.zip
https://nodesrv.icer.kyushu-u.ac.jp/public/BVHViewer/webgl_loader_bvh.html?bvh=aoxztupogh.bvh
以下のURLは動画の削除用です。
https://nodesrv.icer.kyushu-u.ac.jp/public/OpenPose/remove_video.php?file=aoxztupogh.mp4&zip=aoxztupogh.zip
このURLに関するメールをnoe_tech@icer.kyushu-u.ac.jpに送信しました。

The upload was successful !
OpenPose started to generate skeleton information. Please wait for several minutes and try the next URLs.
https://nodesrv.icer.kyushu-u.ac.jp/public/OpenPose/preview_video.html?file=aoxztupogh.mp4
https://nodesrv.icer.kyushu-u.ac.jp/public/OpenPose/openpose16_gpu/output/jsons/aoxztupogh.zip
https://nodesrv.icer.kyushu-u.ac.jp/public/BVHViewer/webgl_loader_bvh.html?bvh=aoxztupogh.bvh
The following URL is for removing these videos.
https://nodesrv.icer.kyushu-u.ac.jp/public/OpenPose/remove_video.php?file=aoxztupogh.mp4&zip=aoxztupogh.zip
The e-mail about this URL was sent to noe_tech@icer.kyushu-u.ac.jp

Message has been sent to noe_tech@icer.kyushu-u.ac.jp

1) ビデオtoモーションファイル生成サービス

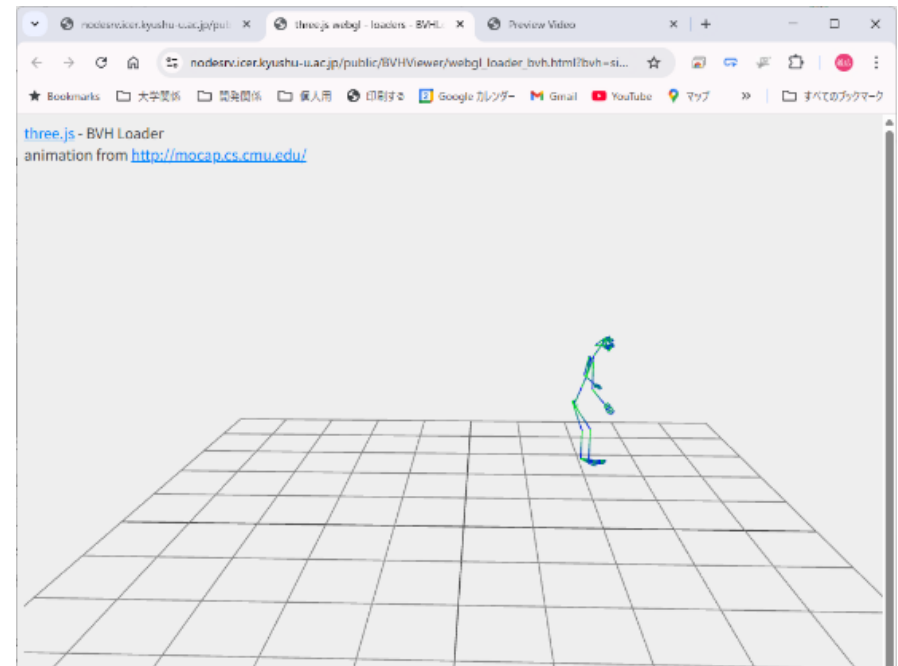
OpenPoseの出力動画



(一人分のJSONファイル出力)



MocapNETの出力モーション
(BVHファイル)



1) ビデオtoモーションファイル生成サービス



九州大学

OpenPoseの出力動画
(複数人のJSONファイル)



OpenPoseの出力動画(一人:JSON)



JSONファイル:
2Dポーズ、対象が変わる場合あり
人以外を誤認識する場合あり



複数人の個人毎のJSONファイル生成

MocapNET ↓

複数人のモーションファイル生成



対象が変わる場合あり

2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス



Interactive learning

Radiation therapy operation XR(VR/AR/MR) training systems



High quality 3D models using 3D generative AI



Images of real radiation therapy equipment

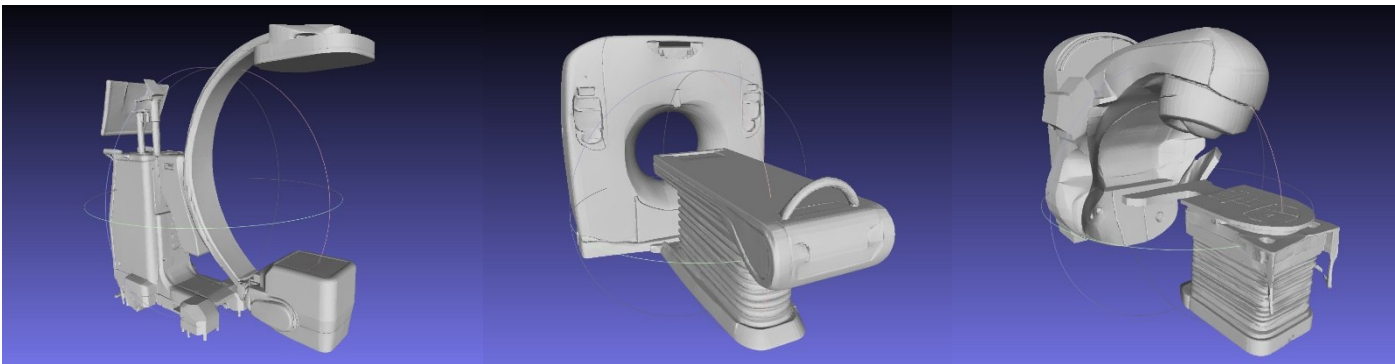
2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス

3D models generated by TripoSR (upper) and Hi3Dgen (lower)

TripoSR (geometry is not good)

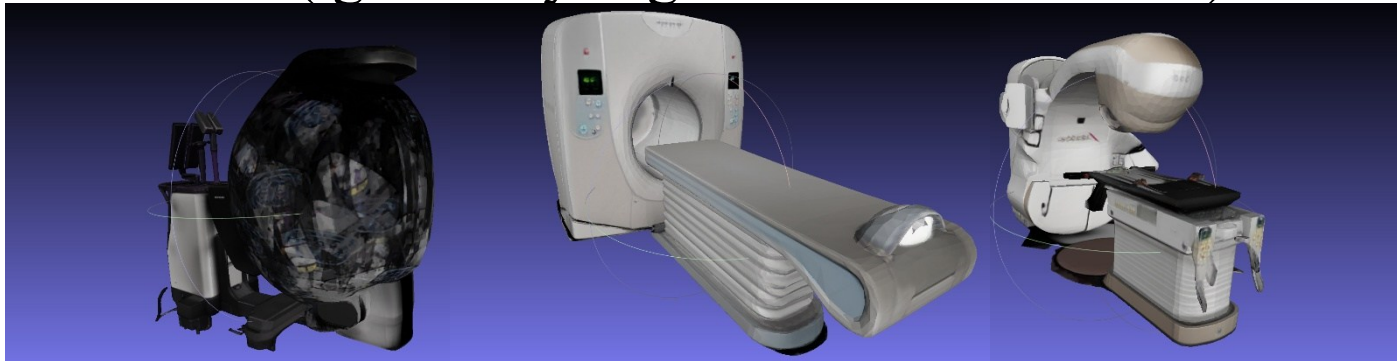


Hi3Dgen (geometry is good, but no texture)

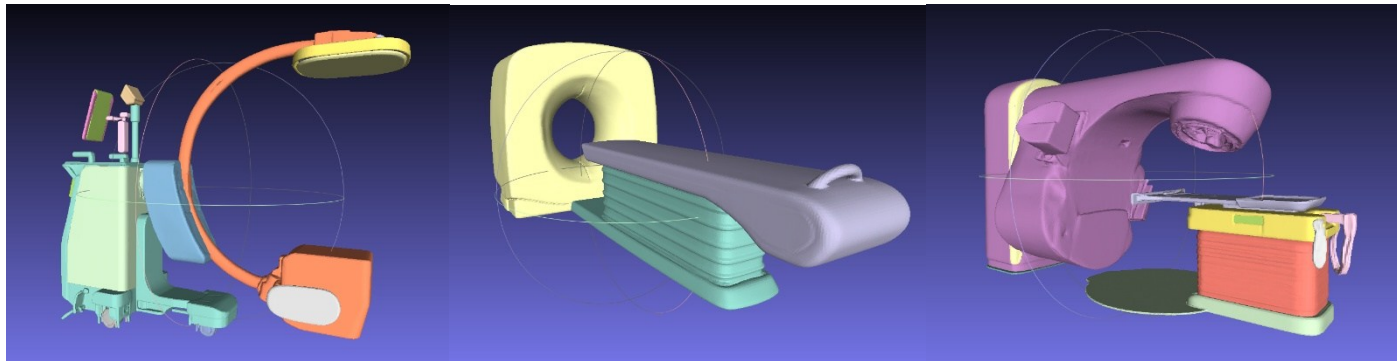


2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス

3D models generated by TRELIS (upper) and PartPacker (lower)
TRELIS (geometry is good and with texture)



PartPacker (geometry is good, but no texture)

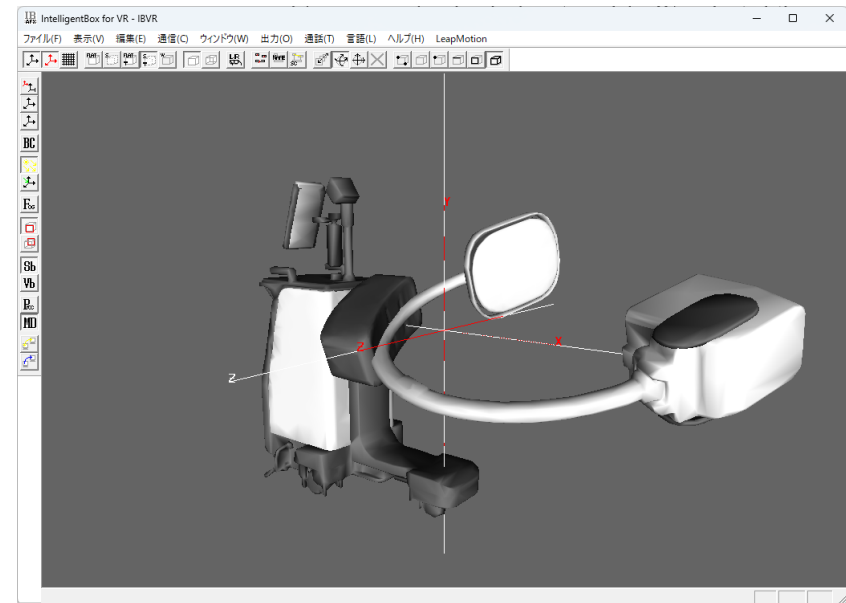
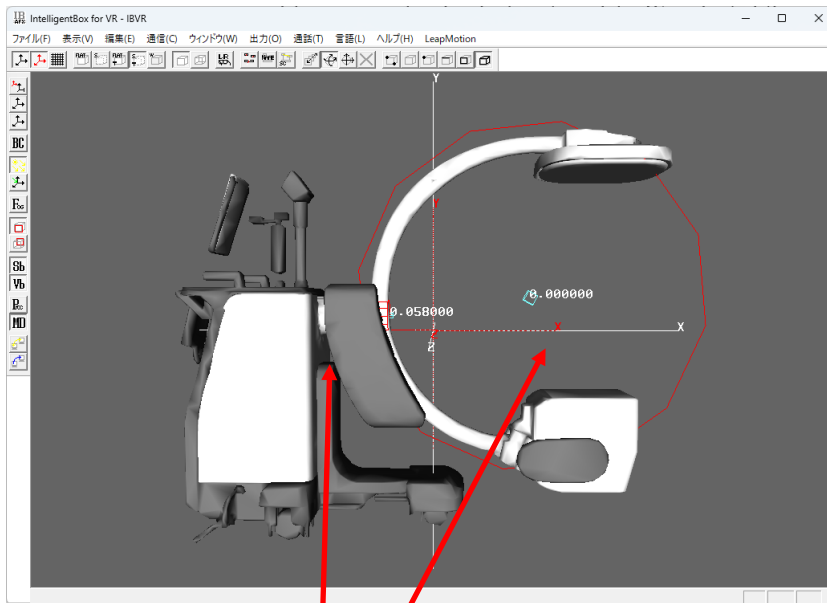


Each 3D model is composed from separated 3D primitive parts, easy to apply transformation (translation and rotation) to the primitives.

Each was generated in around 100 seconds on windows PC: Core i9-11950H@2.6GHz, 128GB MEM, nVidia RTX A5000 Laptop(16GB VRAM).

2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス

Operation training prototype system of C-Arm X-Ray equipment developed using *IntelligentBox*

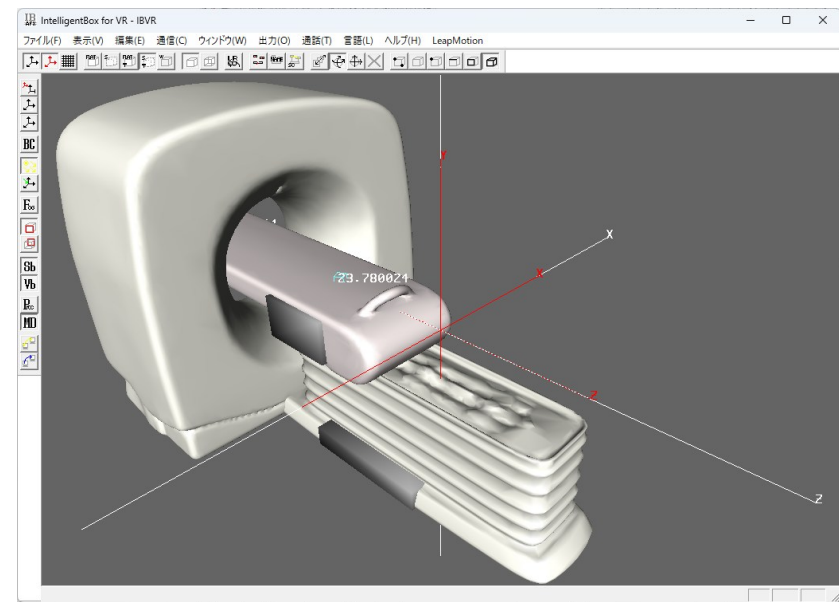
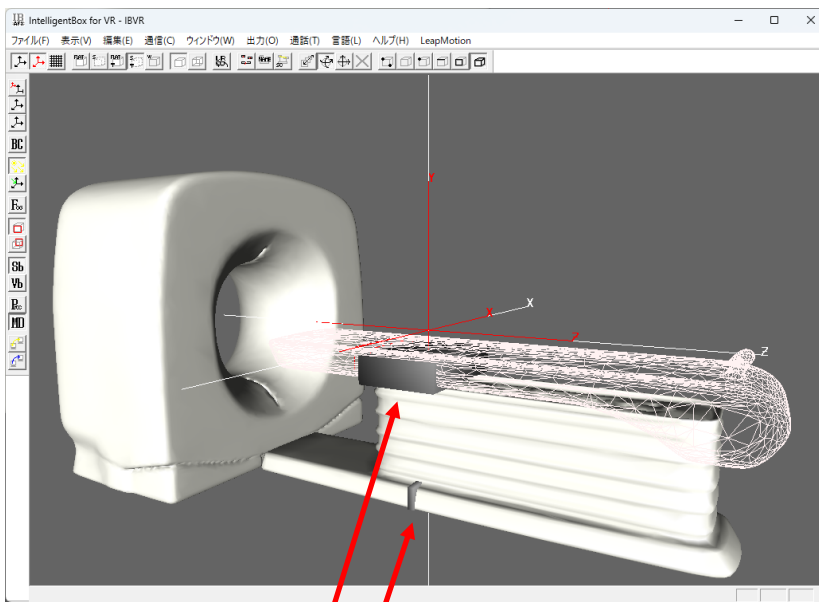


RotationBoxes

https://contsrv.icer.Kyushu-u.ac.jp/web/mv/PartPacker_IB/IB_Carm.mp4

2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス

Operation training prototype system of CT equipment developed using *IntelligentBox*

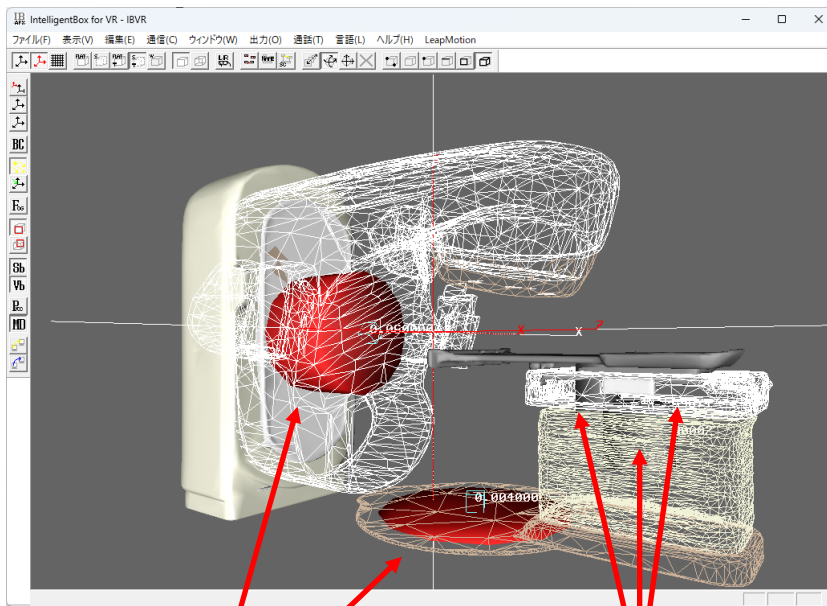


ExpandBoxes

https://contrsv.icer.Kyushu-u.ac.jp/web/mv/PartPacker_IB/IB_CT.mp4

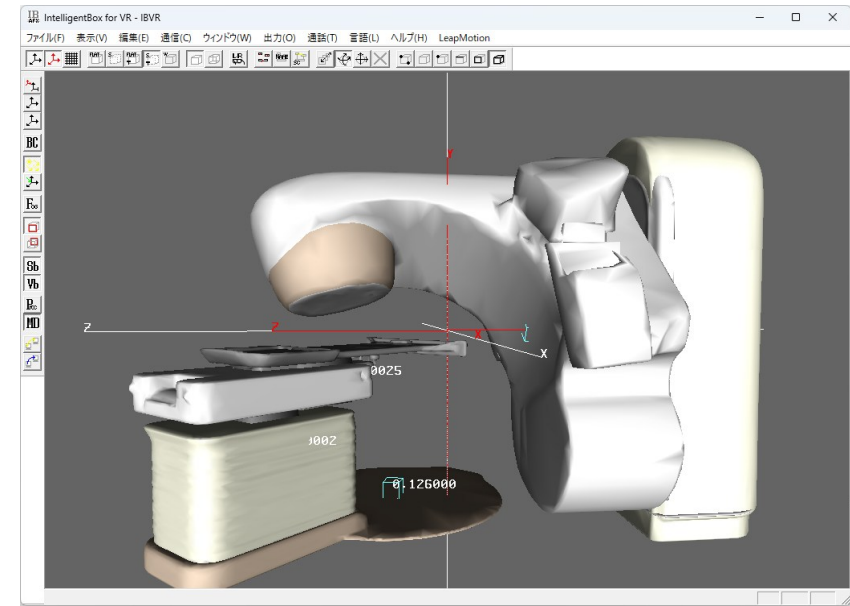
2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス

Operation training prototype system of LINAC called TrueBeam developed using *IntelligentBox*



RotationBoxes

ExpandBoxes



https://contsrv.icer.Kyushu-u.ac.jp/web/mv/PartPacker_IB/IB_LINAC.mp4

電子教材開発者向けポータルご紹介

1. 電子教材開発機材紹介ページ
2. 360度VRカメラとコンテンツ例
3. 周囲撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
4. 対象物撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
5. 多視点映像制作システムとコンテンツ例
6. その他デバイスとコンテンツ例
7. 電子教材開発ツール紹介ページ
 - 1) ビデオtoモーションファイル生成サービス
 - 2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス
8. 機材貸し出し
9. 問い合わせ窓口



電子教材開発者向けポータルご紹介

8. 機材貸し出し



The screenshot shows a web browser window with the URL `noe.icer.kyushu-u.ac.jp/equipment_use/`. The page features a blue header with the text "機材利用" (Equipment Use). Below the header, the main content area is titled "機材利用申込みフォーム" (Equipment Use Application Form). The text on the page includes:

申請資格：九州大学に所属する専任の教職員

九州大学 次世代型オープンエデュケーション推進部門の機材を利用するにあたり、下記の利用条件を厳守して頂きますようお願いいたします。

利用条件

- 機材は直射日光の当たらない場所に厳重に保管すること
- 雨に濡れるような場所に放置しないこと
- 機材の設定等を変更した場合は必ず元の状態に戻すこと
- 貸出機材を紛失や破損させた場合は速やかに連絡をし、すべての責任は申請者が負うこと
- 返却日時を過ぎる場合は必ず連絡をすること
- 機材を利用するのを希望される方は、以下のフォームよりお申し込みください

電子教材開発者向けポータルご紹介

1. 電子教材開発機材紹介ページ
2. 360度VRカメラとコンテンツ例
3. 周囲撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
4. 対象物撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
5. 多視点映像制作システムとコンテンツ例
6. その他デバイスとコンテンツ例
7. 電子教材開発ツール紹介ページ
 - 1) ビデオtoモーションファイル生成サービス
 - 2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス
8. 機材貸し出し
9. 問い合わせ窓口



電子教材開発者向けポータルご紹介

9. 問い合わせ窓口



The screenshot shows a web browser window with the URL noe.icer.kyushu-u.ac.jp/contact/. The page header includes the Kyushu University logo and the text "九州大学 データ駆動イノベーション推進本部" (Division of Next generation Open Education promotion) and "次世代型オープンエデュケーション推進部門". Navigation links include "ICT活用対話型電子教材", "開発者向けポータル", "動画教材", and "広報". A search bar is visible with "English / 日本語" options. The main content area features a blue button labeled "お問い合わせ" (Contact Us) and a large image of a telephone. Below the button, the contact information is displayed: "NOE (DX推進本部・NOE部門) 事務", the email address noe_tech@icer.kyushu-u.ac.jp, and the phone number "TEL: 092-802-6106 内線: 伊都90-6106".

九州大学 データ駆動イノベーション推進本部
Division of Next generation Open Education promotion
次世代型オープンエデュケーション推進部門

ICT活用対話型電子教材 開発者向けポータル 動画教材 広報

★ Top > お問い合わせ

お問い合わせ

NOE (DX推進本部・NOE部門) 事務

noe_tech@icer.kyushu-u.ac.jp
TEL: 092-802-6106 内線: 伊都90-6106

1. 電子教材開発機材紹介ページ
2. 360度VRカメラとコンテンツ例
3. 周囲撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
4. 対象物撮影用3Dスキャナーとコンテンツ例
5. 多視点映像制作システムとコンテンツ例
6. その他デバイスとコンテンツ例
7. 電子教材開発ツール紹介ページ
 - 1) ビデオtoモーションファイル生成サービス
 - 2) 3D生成AIによる3Dモデル生成サービス
8. 機材貸し出し
9. 問い合わせ窓口

